

理科の学習で本当に大切なことは、ものの名前を覚えたりすることではなく、普段の生活の中で感じた「おもしろいな、不思議だな、変だな、なぜ?」と思ったことを自分の力で解決していくことです。そのために、実験や観察を通して自分の目で、自分の手で、自分の頭で情報を集め、その結果をもとに「どうしてこうなるの?」といろいろ考えを深めていくこと。それが理科の学習の時間なのです。単に、結論だけを覚えていくのではなく、常に疑問を持ちながら考えを進めていくことが必要なのです。一人一人が科学者になったつもりで、これから理科学習にチャレンジしてください。

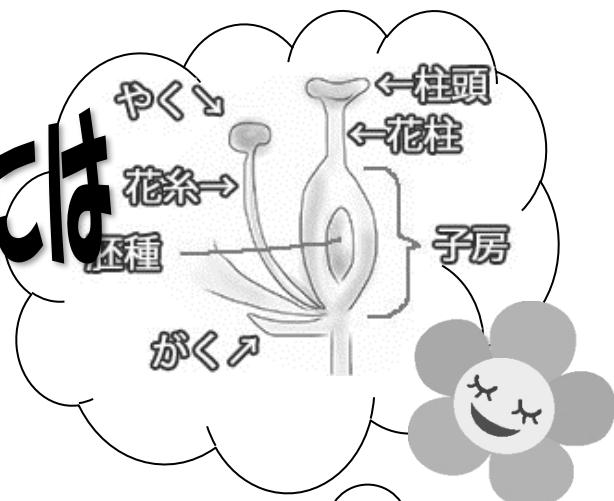


理科の力を伸ばすには

① 自然現象に興味を持とう！

- ・なぜ雪がとけたら水になるのか。
- ・なぜボールを投げたら落ちるのか。

なぜなぜ？？ と疑問を持とう！



② 情報を集め、考察し結果を導こう！

疑問が理科の授業を受けるたびに一つずつ解決されていきます。しっかり授業に取り組みましょう！



おすすめの学習方法



授業中

- ① 黒板の板書を写すときは、色ペンなどを必要に応じて使用し、工夫して自分自身の参考書を作るつもりでノートにまとめる。
- ② 配布されたプリント類はファイルに綴じておく。
- ③ 課題や宿題は、ていねいに取り組み、提出物は必ず出す。

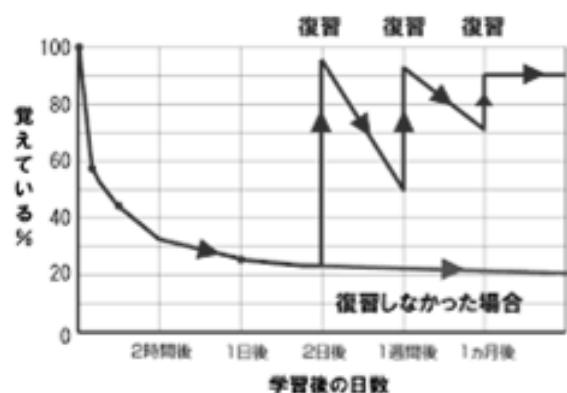
家庭学習

- ① 理科は復習が大切です！
 - ・授業で習ったことを再び確認する。(ノートを見直す)
- ② 問題集を自分の力で解き、重要語句や公式などを覚える。
- ③ 理科では、どの分野でも計算は必要です。できるだけ多くの計算問題を解くようにしよう。

テスト勉強

- ① 重要語句や公式を覚える。
- ② 観察実験に関して、「やり方」や「注意事項」をまとめる。
- ③ やった問題で、間違えたところを教科書やノートを見ながら自分で解説をつけ、一日おいてもう一度解いてみる。
- ④ 間違えた問題は、繰り返し同じ問題を解く。

エビングハウスの忘却曲線と復習の関係



☆ 人間は忘れやすい生物です。

授業で学んだことはその日のうちに復習しましょう。問題をくり返し解くことで、きちんとした知識として定着していきます。

